

新規事業箇所調書

				調書作成年月日	平成 21年 2月 6日																				
				事業担当課	道路課																				
事業名	一般県道利府中インター線 <small>りふなか</small> 越の浦(1)道路改良事業 <small>こしうら</small>	補助・単独の別	補助	事業主体	宮城県																				
施行地名	塩竈市庚塚地内 <small>かのえづか</small>			管理主体	宮城県																				
根拠法令	道路法第15条 第49条																								
事業概要	事業目的	一般県道利府中インター線は、塩竈市中心部の国道45号から三陸自動車道利府中インターチェンジを経て仙台都市圏中心部へと結ぶ、塩釜地域の物流・交流にとって重要な路線である。本路線のうち塩竈市道宮町吉津線交差点から「しおりふれあいトンネル」を経て利府中インターチェンジまでは供用済みであり、本工区は未整備区間のうち塩竈市道藤倉庚塚線交差点から供用済区間までの460mを第1期工事として整備し、安全で円滑な交通確保を図るものである。																							
	事業内容	延長 L=460m 計画幅員 W=6.5(12.0)m 全体事業費 C=8.0億円 道路区分 3種2級 60km/h																							
	事業費	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th rowspan="2">全体事業費</th> <th colspan="4">費用負担内訳</th> </tr> <tr> <th>国</th> <th>県</th> <th>市町村</th> <th>その他 ()</th> </tr> <tr> <td>内用地費</td> <td>[55 %]</td> <td>[45 %]</td> <td>[%]</td> <td>[%]</td> </tr> <tr> <td>8.0億円</td> <td>4.4億円</td> <td>3.6億円</td> <td>億円</td> <td>億円</td> </tr> </table>					全体事業費	費用負担内訳				国	県	市町村	その他 ()	内用地費	[55 %]	[45 %]	[%]	[%]	8.0億円	4.4億円	3.6億円	億円	億円
	全体事業費	費用負担内訳																							
国		県	市町村	その他 ()																					
内用地費	[55 %]	[45 %]	[%]	[%]																					
8.0億円	4.4億円	3.6億円	億円	億円																					
事業期間	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>事業期間</td> <td colspan="3">平成 21年度～平成 25年度 (5年間)</td> </tr> <tr> <td>用地買収着手予定年度</td> <td>平成 22年度</td> <td>工事着手予定年度</td> <td>平成 23年度</td> </tr> </table>					事業期間	平成 21年度～平成 25年度 (5年間)			用地買収着手予定年度	平成 22年度	工事着手予定年度	平成 23年度												
事業期間	平成 21年度～平成 25年度 (5年間)																								
用地買収着手予定年度	平成 22年度	工事着手予定年度	平成 23年度																						
施設管理の予定	施設は、宮城県が管理することとなるが、平成13年度から全県的に推進している地域の人と行政とがお互いの役割分担について協議し、その合意にもとづいて継続的に美化活動を進める仕組みであるアドプト制度「みやぎスマイルロード・プログラム」の活用等により、官民一体となった管理体制の実現を図っていきたい。																								

事業の必要性	上位計画等	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画決定 越の浦春日線（平成7年4月21日宮城県告示第469号） ・土木行政推進計画 宮城県土木部（平成12年策定 平成20年5月改訂）
	事業を巡る社会経済情勢等	<p>○社会経済情勢 三陸縦貫自動車道は、仙台松島道路の四車線化、仙台北部道路から石巻方面への行き来を可能とする利府ジャンクションのフル化、仙台北部道路の延伸による仙台都市圏自動車専用道路の環状ネットワーク完成により、一層の利便性向上が期待されている。</p> <p>○地元情勢、地元の意見 本路線については、仙台都市圏広域行政協議会、塩釜地区行政連絡協議会等から、三陸縦貫自動車道へのアクセス道路としての要望が大きい。</p>
事業の有効性	事業効果	<p>○想定される事業効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・塩釜地区の産業活性化 塩竈市の主要産業である水産加工業集積地区から三陸縦貫自動車道へのアクセス向上により物流機能の強化が図られ、地域産業の活性化が期待される。 ・仙台都市圏中心部との交流拡大 塩竈市中心部と主要地方道仙台松島線が円滑に結ばれることにより、塩釜地区と仙台都市圏中心部の交流拡大が期待される。 ・塩竈市市街地の渋滞緩和 塩竈市を縦貫している国道45号の通過交通が分散することにより、中心市街地の慢性的な渋滞緩和が期待される。

事業の効率性	関連事業の概要・進捗状況等		
	平成13年に三陸縦貫自動車道利府中インターから本工区起点までの「しおりふれあいトンネル」を含む約2kmが供用済み。		
	代替案との比較検討		
	平成7年に4車線道路として都市計画決定しているが、本事業は早期に効果を発現させるため暫定2車線の整備を進めるものとした。		
環境への影響と対策	コスト削減計画		
	周辺事業との調整を図り、周辺事業の残土を有効利用することによって、コスト削減を図る。		
環境への影響と対策	費用対効果		
	新たな交通量需要予測に基づき現在、効果算出している。		
環境への影響と対策	地域指定状況等		
	特になし		
環境への影響と対策	影響と対策		
	現道残地を発生させない計画とすることで自然環境に与える影響を低減する。		
総合評価	事業箇所評価結果		
	評点による順位	予算化された箇所数	評価結果と予算への反映状況が異なる場合の理由 (低順位にもかかわらず予算化された理由)
	道路建設事業(県道)(新規事業箇所)		
	2位/5	5箇所	
総合評価	対応方針		
	事業実施		

